

常陸大宮駅西交流拠点基本計画 概要版

はじめに

本市では、都市機能の集約による持続可能な都市の実現及び公共交通ネットワークの形成による利便性の高い都市の実現を目指し、JR水郡線常陸大宮駅を中心とした総合的な「まちづくり事業」である常陸大宮駅周辺整備事業を進めています。

この常陸大宮駅周辺整備事業の主要な事業の一環として、若者世代や子育て世代が住み続けたいと思うような魅力ある街並みや子どもを安心して育てることができる環境を実現するため、駅西側の市有地において、常陸大宮駅西交流拠点(「あたらしい公園」)を計画しています。

基本方針・整備コンセプトの設定

常陸大宮駅西交流拠点は、「市民の憩いの場、様々な交流や活動の拠点となる場」、「子どもたちが安心して遊べる場」、「防災機能を備えた災害時の一時避難場所」としてあたらしい公園を整備するため、3つの基本方針と整備コンセプトを定めます。

常陸大宮駅西交流拠点 「あたらしい公園」

基本方針1 駅前立地を活かした 新たな魅力づくり	基本方針2 子育て支援に目を向けた 交流拠点	基本方針3 市民が安心して暮らせる 安全な地域づくり
<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の利便性向上, 快適な生活環境, 魅力づくり ・新駅舎や駅前広場, 公共公益施設, 駅東口との連携 ・人が集い, にぎわいが生まれ, 交流ができる拠点づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を担う子どもたちが健やかに成長できる環境づくり ・幅広い世代と一緒に触れ合える安心安全な施設づくり ・バリアフリー, ユニバーサルデザインに配慮した施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の防災体制の強化 ・災害時の一時避難場所, 防災機能の確保



整備コンセプト1 にぎわいの創出 みんなが集まる, 子育て支援や多世代交流の場	整備コンセプト2 インクルーシブ・パーク 誰もが一緒に 楽しく過ごせる場	整備コンセプト3 防災機能の充実 いざという時, さまざまな役割を担う場
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の憩いの場, 活動の場 ・地域の特徴・特色, 潤いの形成 ・良好な都市環境の維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ*概念の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・一時避難所や活動拠点の整備 ・防災訓練, 防災への啓発を促す場

※インクルーシブとは日本語で「包み込むような・包括的な」という意味です。

英語で「除外(Exclusion)」の対義語である「含める・一体(Inclusion)」が語源で、誰も排除しない社会を目指す考え方を言います。

施設計画

市民ワークショップや社会実験・各種委員会などで出された意見を精査，検討した上で，市民から特に要望があった施設として，下記の施設・機能の導入を想定します。

■建物施設・機能

多目的室・カフェ

- ・広場に面し，子どもたちを遊ばせながら，休憩や交流活動ができる場とする。
- ・気軽に立ち寄れる休憩スペースとしてカフェを設置する。
- ・地域交流や子育て支援，生涯学習など，多目的に利用できる施設とする。



広場に面した多目的室・カフェ

トイレ棟

- ・ベビー用便器及びおむつ替えや授乳スペースを設置し，子育て世代の利用に配慮する。
- ・バリアフリートイレを設置し，障がい者などの利用にも配慮する。
- ・見通しの良い場所に設置し，死角のない安心安全な環境とする。



明るく開放的なトイレ

■屋外施設・機能

遊具広場（テント大屋根）

- ・幼児，児童向けの遊び場を設け，小さい子どもでも安心して遊ぶことができる場とする。
- ・テント大屋根を架け，雨天時の利用や夏場の日射遮蔽（にっしやしやへい）に配慮する。



大屋根を設けた遊具広場

ガラス回廊

- ・駅前広場に面してガラス屋根の回廊を整備し，駅西口の一体的な景観形成を図る。
- ・新駅舎や駅前広場からのアクセス性，利便性に配慮する。

芝生広場

- ・市民の交流や憩いの場として，様々なイベントや活動に利用できる芝生広場を整備する。
- ・園内動線を考慮したバリアフリーな通路を整備する。



多目的に利用できる芝生広場

イベント広場

- ・駅前広場の近くに日常的に小規模イベントを開催できる場所を設ける。
- ・キッチンカーなどの出店ができるスペースとして，電源や水道設備を備えた環境とする。

■遊具・ファニチャー施設

遊具

- ・障がいのある子もいない子も一緒に楽しめるインクルーシブ遊具を整備する。
- ・子どもたちに人気のあるエアトランポリンの設置を検討する。
- ・年齢に合わせた複合遊具を設置し，安心安全な遊び場を整備する。



車椅子でも遊べる複合遊具

ファニチャー（ベンチ・パーゴラ・手洗い水飲み場など）

- ・園内各所にベンチやパーゴラ（屋根付き休憩所），手洗い水飲み場などを整備する。

じゃぶじゃぶ池

- ・小さな子どもでも安全に水遊びができる環境を整備する。
- ・噴水としても機能し，市民の憩いの場として整備する。

防災施設（かまどベンチ・マンホールトイレなど）

- ・地域の一時避難場所として，かまどベンチやマンホールトイレを設置する。
- ・防災訓練などを通じて，防災に関する啓発を促し，地域の安心安全の基盤づくりとする。
- ・防火水槽の設置を検討する。



災害時に対応するかまどベンチ

基本計画イメージ



芝生広場に面した交流施設



雨天や夏場でも遊べる遊具広場



駅からのアプローチに配慮した回廊



情報コーナーを設けたホール

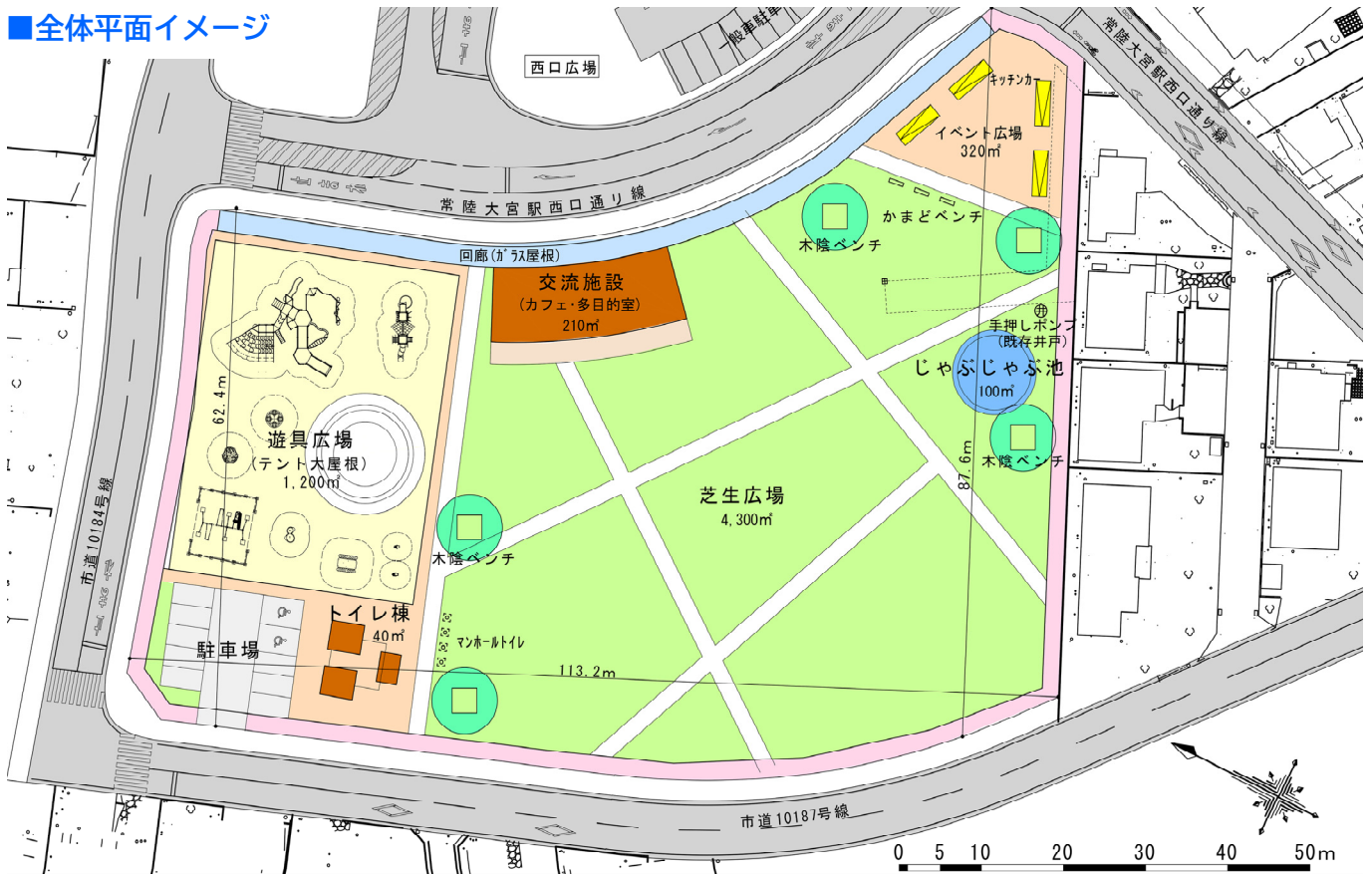


親子教室などに利用できる多目的室



公園全体を見渡せる交流施設

■全体平面イメージ



裸足で遊べる芝生広場



誰もが遊べるインクルーシブ遊具



クッション性舗装の遊具広場



安全な水遊び場「じゃぶじゃぶ池」



憩いの場となる木陰ベンチ



キッチンカー対応のイベント広場

イメージパース

■全体イメージ

新駅舎や駅前広場と連携しながら、一体的な景観形成を図ります。



■交流施設・遊具広場イメージ

カフェ機能を備えた交流施設、遊具広場、多目的に活用できる芝生広場が一体的に整備され、互いに連携しながら利用できる、利便性の高い環境を整備します。



事業スケジュール

基本計画策定
R2.11~R4.3

実施設計
R4~R5年度

建設工事
R6~R7年度

供用開始
R7年度

※この基本計画及びスケジュールは、現時点の内容であり、今後変更となることもあります。
〈事業や取組の詳細な内容については、常陸大宮市公式ホームページをご覧ください。〉